



# 佐世保市立猪調いのつき小学校

〒859-6133

所在地 佐世保市江迎町猪調 1000 番地

校長 吉田 春樹

児童数 107名 (9学級)



## ★学校教育目標★

豊かな心で自ら考え行動し、

ともに生きる子どもを育成する

1 テーマ ★ かがやけ ★

2 目的

か	んがえる子ども
が	んばる子ども
や	さしい子ども
け	じめをつける子ども

## 2 実践内容

めざす子ども実現のため「猪調小学校3アップ運動」の徹底に努める。

(1)「マナーアップ」に努める。

ア 美しいあいさつができるようにする。

イ 美しい返事ができるようにする。

ウ 美しいはき物並べを行う。

(2)「学力アップ」に努める。

ア 自ら進んで学ぶ。

イ 共に学び、よりよい考えを創る。

ウ あきらめずに課題に取り組む。

(3)「体力アップ」に努める。

ア 体育の時間は、進んで運動する。

イ 安全に歩いて登下校をする。

ウ 天気の良い日は、外で動く。



(美しいはき物並べ)



(研究授業)

#### (4) 今年度の取組

##### 【全学年】～体を動かす楽しさを体験しよう～

① 活動名 「タグラグビー教室」(10月25日)

② 活動のねらい

- 九州電力のラグビーチームの方々の協力のもと、タグラグビーの様々な基礎練習、ゲーム形式の活動の体験を通して、体を動かす楽しさを知り、日常的に運動をしたいという意欲を持たせる。

③ 実践の場

- 運動場

④ 活動内容

- 低・中・高学年毎に準備基礎の運動をする。
- ペアや小集団でゲーム形式のタグラグビーに取り組む。



⑤ 成果・課題

- 九州電力のラグビーチームの方々に協力していただきながら進めた。低・中・高学年といった児童の発達段階に応じた活動内容で実施していただくことで、その後の運動面における興味が高まった。低学年においても、休み時間に児童がラグビーボールを用いてキャッチボールをしたり、その他の学年でも授業のタグラグビーの学習を通して考えながら体を動かし集団で目標を達成する喜びを体感したりすることができた。体を動かすことに関する意欲が高まり、冬季においても縄跳び運動など体力づくりにつながった。

##### 【5・6年】～ SASEBO エレメンタリースクールとの交流～

① 活動名 「SASEBO エレメンタリースクールとの交流」(1月25日)

② 活動のねらい

- 5・6年生児童の国際理解教育を推進し、英語学習の実践の場として役立てる。

③ 実践の場

- 本校体育館、音楽室、図書館、各教室

④ 活動内容

- ・ 日本の遊びや風習に関する判別活動
- ・ ランチタイム交流



⑥ 成果・課題

- 日頃の外国語学習で学んだことを活用する機会として実施した。昔ながらの遊び(竹トンボやお手玉、コマ回し等)を通して、表情や動作も含めたコミュニケーションをとろうとする児童の様子が見られた。全員が楽しみながら、交流を図ることができた。地域から共育サポーターの協力のもと、8種類もの内容を組むことができたことも、上記の成果につながった。

### 【第3・5学年】～農作物栽培～

- ①活動名 3年「野菜作りをしよう」  
5年「米作りをしよう」

②活動のねらい

- 農作物の栽培活動を通して命の尊さ、生命成長の喜びを実感させる。
- 学校区にお住まいの農家の方にご指導いただき、栽培に向けての事前準備を知ったり、実際に育てたりすることにより、農産物に興味を持たせるとともに、作物を育て世話をする苦労とやりがいを実感させる。



③実践の場

- 地域の方所有の畑、田

④活動内容

- 野菜苗や米粃、畑や田の観察、栽培、収穫、調理を行う。
- お世話いただいた地域の農家の方々への感謝の気持ち等を手紙で表す。



⑤成果・課題

- ほぼ1年を通して農作物の成長を栽培活動という体験を通して学ぶことができた。地域の農業従事者の方の協力もいただき、生育や栽培方法を詳しく教えていただくことができた。収穫したじゃがいもや米は持ち帰り、保護者とも共通理解のもと、食育にもつながる体験となった。

### 【第5学年】～交流・見学を通じた平和学習～

- ①活動名 「平和について考えよう」(10月6日)

②活動のねらい

- 平和学習に取り組んでいる長崎市立城山小学校との交流や原爆遺構の見学を通して戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さや自分たちがこれからできることについて考える。

③実践の場

- 長崎市立城山小学校、平和公園、原爆資料館

④活動内容

- 城山小学校との平和学習に参加し、話し合い意見交換をする。
- 平和公園や原爆資料館を見学し、原爆の怖さと平和の大切さを知る。



⑤成果・課題

- 平和学習において、長崎市の小学校との交流や遺構の見学をする学習の中で、各自の課題をより深く調べることができた。

## 【第6学年】～エネルギー・地域歴史学習～

① 活動名 「わたしたちの町猪調とエネルギー」（1月30日）

②活動のねらい

- 炭鉱から風力発電への移り変わりを調べる学習を通して、猪調の歴史やすばらしさに気づいたり、今後自分の生活の上でできることがないか考えたりする。

③実践の場

- 総合的な学習の時間で「エネルギー」「炭鉱」の視点で調べ学習を行う。
- 学習で分かったこと考えたことをパンフレットや新聞として班や個人でまとめる。



④活動内容

- 猪調の「エネルギー」「炭鉱」という視点から、学習したいことを話し合い、計画を立てる。
- 写真や文献、家庭での聞き取り等で昔の猪調の炭鉱の様子を調べる。
- 鷲尾岳風力発電所、世知原石炭資料館を見学する。
- 調べたことをまとめ、発表する。

⑤成果・課題

- 現在だけでなく昔盛んだった炭鉱の様子までしっかりと調べさせることで、その後開発されたエネルギーとの対比を明確に把握させることができた。また、実際の見学を実施したことで、それまでに調べたことを確認したり、新しい課題を見出し、より広く深い調べとまとめにつなげたりすることにつながった。